

平成29年度議会報告会・意見交換会での町民からの意見・要望(共和地区)

地区	意見・要望	答 弁
共和	<p>獣害防止柵設置補助金は、家庭菜園の方や耕作放棄地を果樹園に転換する場合に木を保護するために1つ1つにつけるもの等につかえるのか。</p>	<p>補助金は材料費です。詳細は担当の農林課にご相談ください。 転作は農業振興や耕作放棄地対策になるので、JAに相談してください。</p>
三保 清水 共和 岸 向原	<p>捕獲したイノシシなどの野生動物を解体する処理車両の実験導入とあるが、いつ頃やるのか。県議会の回答は、「29年度は1台しか作らない」です。神奈川県下で1台だと、山北町はいつになるのか。5台とか10台作ってもらい、早く山北町に回していただくよう県に働きかけていただきたい。</p>	<p>ジビエカーは、2t車の中で解体し精肉できる車です。約2000万円で、国が2分の1県が4分の1助成し、残りは利活用する団体が4分の1出すということです。 国の指針として2時間以内に精肉にしないと流通は困難であり、課題は、運営する人、運転して解体や処理ができる人や組織ができあがっていない事です。 県は、2市8町で1台としていますが、1台で県西地域全体をフォローするのは難しいと考えています。 運用上まだ不確定な部分が多く、台数も含め議会としても動向を注視していきます。</p>
共和	<p>高齢者の福祉といっても若い人が入ってこなければ活性化できない。共和は入ってきてくれる。若い人への支援や人口減少への対策を議会はどう考えているのか。</p>	<p>高齢者福祉は国の方針で8項目ありますが行政側と調整しています。若い人が住みやすい町にするよう施策を検討中です。 人口減少対策として、土地利用の規制を解除してミニ開発により住宅を増やす提案や、丸山に戸建て住宅を増やす事や、空き家バンク、こどもの保育に対して認定こども園を開設するなど進めています。</p>
共和	<p>酪農をやりたくて昨年秋に引っ越してきた。山北町に暮らしたいと思っている人は多いが、仕事や住居、そして町の人が受け入れてくれるのか心配だった。もっと受け入れ支援の体制があったらと思う。</p>	<p>定住対策課で相談できます。お金の支援や住居の斡旋、雇用の支援はあります。支援のPRについて伝わっていないようであれば町に伝えます。平山・丸山の工業団地はまだ空があり、工場誘致が可能です。</p>
共和	<p>工場誘致もあるだろうが、山北の自然を生かし森林を使って働く場を大事にして、それが増えるようになってほしい。</p>	<p>山北町は、90%が山林なのでこれを使って生活できる体制づくりが一番大事で、やらなければならない事です。今、共和でやっていることは見習うべき大きな目標ですので是非一緒に頑張りたいと思います。</p>
共和	<p>八丁～神縄林道と秦野峠林道とは、1Kmくらいの距離で接近している箇所がある。つないで災害時に利用できるようにしてほしい。</p>	<p>県では、秦野峠林道は落石の恐れがあり通行させないと言っています。災害時の利用も含め、山北町と松田町の議員で要望していきますので、応援してほしいと思います。</p>